

学校だより



春里



平成28年度 2月1日号

学校教育目標
「生きる力」の育成

【目指す生徒像】

- ・笑顔で元気にあいさつする生徒
- ・礼儀正しく、仲良く助け合う温かい心の生徒
- ・進んで学習し、運動を好む生徒
- ・自ら考え、夢を持って行動する生徒

さいたま市立春里中学校

あなたの夢は何ですか？

校長 松井秀史

しいと願っています。

あなたの夢は？



寒い日が続いておりますが、寒風の中で元気に飛び回ることも健康維持には大切です。この寒い時期を乗り越え、丈夫な体を作るように学校でも指導しておりますので、ご家庭でのご指導もよろしくお願ひします。

身体だけでなく心の健康も



インフルエンザやウイルス性胃腸炎だけでなく単なる風邪も含めて病気に気を付けなければいけない季節ですが、身体だけでなく心の健康を維持するにも厳しい季節です。行動することに消極的になり、つい内向的にネガティブに物事をとらえ、そんな自分に自信が持てなくなる・・・といった心情になりがちではないでしょうか。身体と心の健康を意識して毎日を過ごすことが大切です。私は、寒い朝でも元気に「おはようございます」とあいさつしてくれる春里中生からいつも元気をもらっています。心の健康を保つためには「運動をして人汗かく」「安心できる人と話をする」「ゆっくり休む」「自分が楽しいと感じることをする」等々人それぞれですが、自分に合った健康法を持つことはとても大事なことです。

未来を切り拓く試練

受験のシーズンとなりました。3年生は自分の進路に向かって不安と闘いながら、日々努力を続けています。しかしその不安は自分の未来を切り拓く大事な試練なのです。県内私立高校の受験があり、早いところでは合格発表の知らせも届いています。合格を受け取った人は、今の喜びの気持ちをちょっと控えて、これから受験する人たちのために雰囲気づくりをしてください。これも大切な勉強です。人としての優しさ、気遣いを学ぶ良い機会ですのでご家庭でも話題にしていだければ嬉しいです。3年生だけでなく1、2年生も1年後2年後の自分に重ね合わせて先輩の苦しさを感じ、自分の夢の実現を目指して前進してほ

中学時代は、自分の未来へ向かってぐんぐん伸びていく時期です。真っ白なキャンバスに色を塗り始める時なのです。自分の人生をなんとなく思い描き、「何色？」「どんな形？」か迷いますが、自分なりの道筋を考えていくのです。そのためには「夢」「希望」が必要です。「夢をたくさん持っている人は、ぐんぐん伸びていく」と言われます。「夢」と呼べるものを頭に思い浮かべることが希望となり、人生を楽しくしてくれます。「でも、そんなにうまくいかないだろうなあ」なんて考えたら向上は望めません。大きな夢でなくても身近なことでやりたいことはたくさんあるはず。春里中生は「あなたの夢は何ですか？」と問われたら何と答えるのでしょうか。将来なりたい職業がある人はそのことを語ってくれるでしょうが職業までは考えていない人も多いかと思ひます。でも心の中にはたくさんの『夢』が詰まっているはず。『部活で勝ちたい』『美味しいもの食べたい』『学力を身に付けたい』夢はその人その人違ってよいのです。自分がやりたいことをみつけ、一步一步前進し、成長できる学校でありたいと考えます。

ちょっと一言・・・

たくさんの夢を持ち、自分のやりたいことを見つつけ、実行し、様々な経験を積むことはとても大切です。熱中すればするほど立ちほだかる壁も大きくなります。苦しくなり辞めたくなることもあるでしょう。そんな時に人生の先輩として、心から「がんばれ！」を言える大人になりたいものです。春里中生全員が自分の夢に向かって中学時代を過ごしてほしいと願っています。

